



第21回通常総代会 終了のお礼

暑い日が続きますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

6月16日(土)第21回通常総代会が橿原市商工経済会館にて開催され、皆さまのご協力をおもひまして全議案賛成多数により承認いただきました。無事終了できましたことを心よりお礼申し上げます。

総代総数 200名

出席総代数 182名 ※議長を除く

(本人出席40名、代理人出席2名、書面議決書140名)

第1号議案:賛成 多数 反対 0票 保留 5票

第2号議案:賛成 多数 反対 3票 保留 8票

第3号議案:賛成 多数 反対 0票 保留 5票

第4号議案:賛成 多数 反対 0票 保留 5票

アピール :拍手で確認されました



また、午後からは懇親会として、中島デコさんにご講演いただきました。デコさんが暮らす千葉県いすみ市の「ブラウズフィールド」の様子を豊富な写真とともにご紹介くださり、自給的な暮らし、子育ての考え方、大切にしていること(一緒にごはんを食べること!)などのお話をうかがいました。その後はご参加くださった生産者さんの即売会もあり、大いに盛り上がりました。

次期総代のご案内

現総代の任期は2023年9月30日までとなります。次期も総代として引き続きお力をお貸しいただけますようお願い致します。

現総代の方も、改めて立候補いただく必要があります。

下記、QRコードから入力フォームに記入・送信してください。または下記にご記入の上、切り取ってご提出ください。

ぜひお友だち(7/3以前から組合員である方)もお誘いください。

(キリトリ)

生活協同組合コープ自然派奈良 選挙管理委員会 御中

総代立候補届

定款第45条、選挙規約第6条にもとづき総代に立候補します。

総代選挙規約第6条 被選挙権を有する全ての組合員は、自由に立候補し、又は被選挙権を有する組合員の中から候補者を推薦することができる。

氏 名

お住まいの市町村

※立候補届はOCR用紙と一緒にセロテープ等で留め、カタログと混ざらないようにご提出下さい。

締切:9/29(金)



第21回通常総代会にお寄せいただいた主なご意見への回答

◆第1号議案

Q1. コロナワクチンについて勉強会や知識を共有できる場を作ってほしい。SDGsも原発推進など間違った方向へ誘導される危険性があるので注意しながら取り組んでほしい。

A1. これからも学習会等を継続していきます。

Q2. 新センターは、木の机と椅子がとても温かみのあるほっこりする会議室でした。ただ、敷地内に植栽が全くないことが残念です。センターで働く人の憩いにもなると思います。

A2. 今後の施設整備の中で植栽に関しても考えていきたいと思いますが、お世話をしてくれるチームなど組合員活動でのサポートもあるとありがたいです。

Q3. 大和ひみこ米の無農薬米が試験供給されたり、お米のおいしさを伝えるイベントが多く開催されたことがよかったです。無農薬米の継続にも期待しています。お米を買うなら自然派となるような思い切った価格設定でお米を広げてほしいです。売れば売るほど損するような・・・できませんか。

A3. 2022年度は「お米クーポン」の取り組みで、大幅にお米の利用が拡大しました。損をするのではなく、持続可能な形でお米の利用を広げられるよう引き続き取り組んでいきます。

Q4. 1人加入してもらうのに33776円かかり、脱退も多い。新規に目を向けるばかりでなく、現組合員の満足度を上げれば、自然と周囲の人が興味を持ち、加入されると思います。

A4. 商品の魅力、配送品質の向上など組合員の満足度を上げ、お友だちを紹介したくなる生協づくりを引き続き進めます。

Q5. ガゼット袋回収開始を喜んでいます。今回のように数値で見える化を継続してください。ミールキットのトレイの水平リサイクルにも注目しています。

A5. ありがとうございます。引き続き取り組んでいきます。

Q6. リサイクル委員会のスタートを知り、内容もすばらしいと思いました。コープ自然派で買い物をするのがゴミがたくさん出るように感じ、利用をセーブしていました。びんのリユースは、マヨネーズやケチャップ、ソース、ジャムなどの容器を全て同じびんにできれば素敵だと思います。

A6. ありがとうございます。引き続き取り組んでいきます。

◆第2号議案

Q7. 太陽光パネル設置について再考してほしい。

A7. 議案書にも記載した通り、4回の検討会を開催し、疑問や不安の解消に努め、改めて設置に向けた確認を行いました。取り組みを進めることとした1番のポイントは、太陽光発電を導入した方が化石燃料の節約につながり、ひいては環境負荷低減に寄与すると判断したことです。今後も学習を継続しながら進めていきます。

Q8. 持続可能な地球環境とコープ自然派奈良のためにも、新センターへの太陽光発電設備の設置は、地域特性を考へても最適な対策だと思いますが、なぜ進まない(計画が遅れている)のでしょうか。

A8. 疑問や不安を持つ組合員もいることから、コンセンサスを取りながら進めているため予定より時間がかかっています。電気代高騰によるコスト増加もありますので、できるだけ早期に設置できるよう取り組んでいきます。

Q9. 学校給食もそうですが、中学・高校の食堂へもオーガニックを普及してもらいたい。

A9. 大学生協との連携も含め、取り組みを広げていきたいです。

Q10. 食品問題に加えて、水の問題にも取り組んでほしい。いま日本の水は、農薬やPFAS混入など問題が出てきています。

A10. 有機農業推進を中心とした取り組みを進めていきます。

Q11. 誰もが幸福を感じる共生社会について、当事者が理解を求めないといけない社会ではなく、周囲が知って理解すること、特に大人にはその責任があると思います。

A11. さまざまな学習会を開催していきたいと思います。個別テーマについて活動するチームの設立についても引き続き呼びかけていきます。

Q12. フードテック、放射線育種米についての取り組みに注目しています。遺伝子操作食品問題、脱原発ネットワークの活動は知る機会になっています。

A12. ありがとうございます。一緒に取り組みを進めていきましょう。

◆第3号議案

Q13. 2023年度の役員を選任する前に2023年度の活動方針・予算・役員報酬が決議されるのには違和感があります。決議された新役員が、新年度の活動・予算について提案するのが順序ではないでしょうか。

A13. 新年度の方針・予算を立てているのは旧役員であり、旧役員の提案を新役員が引き継いで取り組むという形をとっています。役員が変わっても組織としての継続性は必要ですので、いまの形で問題ないと考えています。また、旧役員の任期は総代会終了時までとなっていますので、新年度の方針・予算についても責任を持って提案させていただきます。

◆その他

Q14. 幅広い取り組みで活動が広がる中でも、社会的弱者である化学物質&電磁波過敏症、香害や放射能、農薬などにもきっちり焦点を当て続けている組織があることが心強いです。発症して気づく疎外感、だからといって自衛活動に終始するのではなく、当たり前前に市民権があると発信し続けていただければと思います。

A14. ありがとうございます。引き続き取り組んでいきましょう。

Q15. 総代会での説明に、議案書にない内容(当日投影したパワーポイント資料)が含まれていると大変分かりにくい。議案書に沿った説明にしてほしい。

A15. 申し訳ありません。次回改善に努めます。